報告1

（報　告）

府立高等学校教科用図書の採択について

京都府立学校の管理運営に関する規則第14条の規定による府立高等学校教科用図書の採択について、下記のとおり報告します。

令和４年11月７日

教育長　前川　明範

記

1　府立高等学校教科用図書採択に関する基本方針及び留意事項について

2　府立高等学校教科用図書採択の手続きについて

3　令和５年度使用教科用図書の採択状況について

（資料）令和５年度使用高等学校教科用図書（件数）一覧

1　府立高等学校教科用図書採択に関する基本方針及び留意事項について

(1) 教科書の使用義務

ア　学校教育法第34条第１項

小学校(中学校、高等学校にも準用)においては、文部科学大臣の検定を経た教科用図書又は文部科学省が著作の名義を有する教科用図書を使用しなければならない。

イ　京都府立学校の管理運営に関する規則第14条

学校においては、教育委員会が採択した教科用図書を使用しなければならない。

(2) 教科用図書の採択にかかる事務処理について

(令和４年３月31日付け３初教科第63号通知)

令和４年４月１日以降に高等学校に入学する生徒の教科書については、高等学校学習指導要領（平成 30 年文部科学省告示第 68 号）（以下、「平成 30 年学習指導要領」と言う。）の適用を受けるため、「高等学校用教科書目録（令和５年度使用)」の第１部に登載されている教科書のうちから採択しなければならないこと。

高等学校学習指導要領（平成 21 年文部科学省告示第 34 号）（以下、「平成 21 年学習指導要領」と言う。）の適用を受ける生徒が使用する教科書は、同目録の第２部に登載されている教科書のうちから採択すること。第３部以降が掲載された場合も同様とすること。なお、「平成三十一年四月一日から新高等学校学習指導要領が適用されるまでの間における現行高等学校学習指導要領の特例を定める件」（平成 30 年文部科学省告示第 172 号）（別添）に基づき、保健体育、芸術、福祉、体育、音楽及び美術については、その全部又は一部について、平成 30 年学習指導要領の規定によることとすることができることとなっていることから、その場合は、これらの科目の教科書について、同目録の第１部に登載されている教科書のうちから採択することができること。

(3) 教科用図書の推薦に当たっての留意事項

ア　**教科用図書の推薦について**（令和４年４月22日付け４教高第463号教育長通知）

(ｱ) 府立高等学校長は、高等学校学習指導要領の趣旨及び各教科の「目標」や「内容」を十分に踏まえ、各学校の教育目標、教育課程に相応し、生徒の実態に応じた最も適切な教科用図書を推薦する。

(ｲ) 各校、教科用図書の推薦に当たっては、専門的かつ綿密な調査研究を行う。

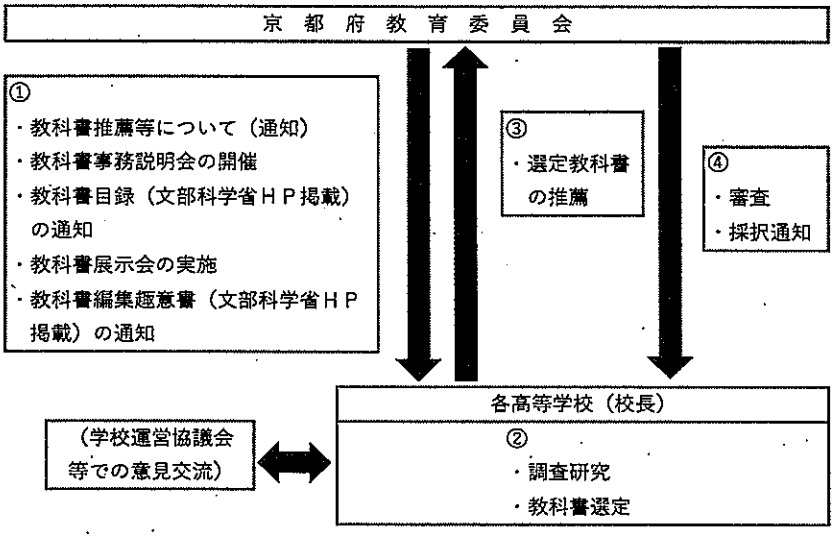
(ｳ) 府教育委員会は府立高等学校長からの推薦に基づき、教科書を採択する。

イ　**公正確保について**（令和４年３月 31 日付け３文科初第 2695 号通知）

(ｱ) 教科書は、全ての児童生徒の学校における授業や家庭における学習活動において重要な役割を果たすものであり、その採択については、公立学校において使用する教科書については当該学校を所管する教育委員会が権限を有している。

(ｲ) 綿密な調査研究を踏まえた上で、公正性・透明性に疑念を生じさせることのないよう適切に行われることが必要であることはもとより、採択権者である教育委員会や学校長は、採択結果やその理由について、保護者や地域住民等に対して説明責任を果たすことが重要となる。

2　府立高等学校教科用図書採択の手続きについて



3　令和５度使用教科用図書の採択状況について

令和５年度発行予定の高等学校用の文部科学省検定済教科書及び文部科学省著作教科書から選定する。ただし、前年度購入済みの教科書を使用する場合はこの限りではない。

令和４・５年度入学生については、平成 30 年学習指導要領に基づいて編集されたものから選定する。令和２・３年度入学生については、平成 21 年学習指導要領に基づいて編集されたものから選定する。

【推薦理由の例】

・（国語）伝統的な言語文化に対する理解を深め、実社会に必要な国語力を効果的に育成できる。また、ＩＣＴ機器を用いた調べ学習課題、英語科との関連を意識した古文と英語の和歌の比較課題が用意されているなど、教科融合的な学習ができる。

・（地理歴史）同時代のつながりがわかる記述や多様な見方を養える記述により、世界史学習が深められる。歴史の流れがわかる本文と、知識を補う側注とで役割分担がはかられ、学習が進めやすくなっている。Ｂ５版の判型を活かし、地図や図版が大きく豊富に掲載されている。

・（理科）発展的な内容まで順序よく構成されており、図や用語、公式等のまとめも見やすい。間違えやすい基礎的な内容について、教員と生徒の対話形式で順を追って丁寧に解説されている項目があり、家庭でも繰り返し確認できる。

・（芸術）幅広く様々な音楽にふれながら、実技の習得だけでなく音楽について深く思考することができる内容になっている。また、ＱＲコードにより音源や演奏の様子を確認することができるため、より生徒の興味関心が高まる構成となっている。

・（情報）情報社会に主体的に参画するために必要な知識や技術を理論的に学習することができる。また、デジタルコンテンツも豊富で、生徒の主体的・対話的で深い学びを充実させることができるようになっている。

資　料

令和５年度使用高等学校教科用図書（件数）一覧

	件数（学校数）
第１部	２１１１
第２部	１３０７
総　数	３４１８

※　第１部は平成30年度文部科学省告示による学習指導要領、第２部は平成21年度文部科学省告示による学習指導要領の摘要を受ける科目である。

※別表凡例

教科

科目	総数
発行者名	件数（学校数）

第1部	2111

国語 273

現代の国語	62
桐原	1
三省堂	5
数研	26
大修館	8
第一	12
筑摩	2
東書	8
言語文化	62
桐原	1
三省堂	4
数研	27
大修館	10
第一	11
筑摩	2
東書	7
論理国語	49
桐原	3
三省堂	5
数研	16
大修館	7
第一	8
筑摩	3
東書	7
文学国語	35
桐原	2
三省堂	2
数研	15
大修館	6
第一	5
筑摩	2
東書	3
国語表現	4
大修館	4
古典探究	61
桐原	4
三省堂	2
数研	18
大修館	10
第一	16
筑摩	4
東書	6
文英堂	1

地理歴史 218

地理総合	50
第一	1
帝国	37
東書	2
二宮	10
地理探究	7
帝国	6
二宮	1
歴史総合	53
山川	22
実教	11
清水	2
第一	4
帝国	14
日本史探究	34
山川	25
実教	7
第一	1
東書	1
世界史探究	33
山川	25
第一	1
帝国	6
東書	1
地図	41
帝国	28
二宮	13

公民 68

公共	59
教図	2
実教	8
数研	23
清水	4
第一	10
帝国	7
東書	4
東法	1
倫理	6
数研	1
第一	4
東書	1
政治・経済	3
実教	1
第一	1
東書	1

数学 310

数学Ⅰ	81
啓林館	1
実教	7
数研	63
東書	10
数学Ⅱ	82
啓林館	1
実教	2
数研	71
東書	8
数学Ⅲ	5
数研	5
数学A	76
啓林館	1
実教	3
数研	65
東書	7
数学B	54
数研	51
東書	3
数学C	12
数研	12

理科 320

科学と人間生活	17
啓林館	2
実教	2

数研	4
第一	4
東書	5
物理基礎	53
啓林館	3
実教	2
数研	42
第一	3
東書	3
物理	27
啓林館	2
数研	25
化学基礎	63
啓林館	3
実教	2
数研	43
第一	7
東書	8
化学	39
啓林館	1
実教	1
数研	28
第一	3
東書	6
生物基礎	57
啓林館	3
実教	4
数研	39
第一	3
東書	8
生物	27
啓林館	2
実教	1
数研	20
第一	2
東書	2
地学基礎	38
啓林館	16
実教	2
数研	11
第一	3
東書	6

保健体育	61
大修館	58
第一	3

芸術	277
音楽Ⅰ	55
教芸	33
教出	15
友社	7
音楽Ⅱ	39
教芸	23
教出	12
友社	4
美術Ⅰ	53
光村	20
日文	33
美術Ⅱ	34
光村	16
日文	18
工芸Ⅰ	11
日文	11
工芸Ⅱ	6
日文	6
書道Ⅰ	49
教出	4
教図	18
光村	21
東書	6
書道Ⅱ	30
教出	4
教図	6
光村	14
東書	6

外国語	268
英語コミュニケーションⅠ	76
いいずな	2
開隆堂	6
桐原	4
啓林館	11
三省堂	11
数研	33
東書	9
英語コミュニケーションⅡ	77
いいずな	2
開隆堂	5
桐原	4
啓林館	8
三省堂	11
数研	37
増進堂	1
第一	1
東書	8
論理・表現Ⅰ	60
いいずな	7
開隆堂	5
桐原	3
啓林館	3
三省堂	13
数研	27
増進堂	1
東書	1
論理・表現Ⅱ	55
いいずな	7
開隆堂	5
桐原	6
啓林館	4
三省堂	8
数研	25

家庭	63
家庭基礎	57
開隆堂	6
教図	8
実教	14
大修館	7
第一	4
東書	18
家庭総合	6
教図	1
実教	2

第一	2
東書	1

情報 57

情報Ⅰ	52
開隆堂	1
実教	11
数研	29
第一	2
東書	6
日文	3
情報Ⅱ	5
実教	2
東書	2
日文	1

理数 5

理数探究基礎	5
啓林館	1
数研	4

農業 43

実教	41
電機大	2

工業 57

コロナ	2
実教	55

商業 46

TAC	1
実教	34
東法	11

水産 9

海文堂	7
実教	2

家庭（専門） 20

教図	3
実教	17

情報（専門） 5

実教	5

福祉 11

実教	11

第２部	**1307**

国語 135

国語表現	30
教出	10
大修館	19
第一	1
国語総合	1
第一	1
現代文Ａ	12
大修館	5
第一	2
東書	5
現代文Ｂ	35
桐原	2
三省堂	2
数研	6
大修館	9
第一	7
東書	6
明治	3
古典Ａ	6
大修館	2
第一	4
古典Ｂ	51
桐原	4
三省堂	11
数研	6
大修館	11
第一	13
東書	6

地理歴史 188

地図	30
帝国	22
二宮	8
世界史Ａ	25
山川	5
実教	1
清水	1
第一	4
帝国	12
東書	2
世界史Ｂ	28
山川	22
帝国	5
東書	1
日本史Ａ	22
山川	9
実教	6
清水	1
第一	5
東書	1
日本史Ｂ	43
山川	33
実教	9
清水	1
地理Ａ	15
第一	1
帝国	13
二宮	1
地理Ｂ	25
帝国	24
二宮	1

公民 100

倫理	37
山川	2
実教	4
数研	13
清水	7
第一	6
東書	5
政治・経済	39
実教	11

数研	13
清水	1
第一	9
東書	5
現代社会	24
実教	8
数研	5
第一	5
帝国	4
東書	2

数学 138

数学Ⅰ	8
数研	6
東書	2
数学Ⅱ	41
啓林館	1
実教	2
数研	35
東書	3
数学Ⅲ	51
実教	1
数研	47
東書	3
数学A	10
実教	2
数研	6
東書	2
数学B	25
実教	1
数研	21
東書	3
数学活用	3
啓林館	1
実教	2

理科 220

科学と人間生活	12
啓林館	2
実教	6
数研	1
第一	1
東書	2
物理基礎	8
実教	1
数研	5
東書	2
物理	39
啓林館	2
実教	1
数研	33
第一	2
東書	1
化学基礎	19
啓林館	3
数研	9
第一	1
東書	6
化学	40
啓林館	4
実教	2
数研	25
第一	1
東書	8
生物基礎	27
啓林館	3
数研	20
第一	2
東書	2
生物	47
啓林館	5
数研	30
第一	4
東書	8
地学基礎	25
啓林館	12
実教	4
数研	3
第一	5
東書	1
地学	3
啓林館	3

保健体育 17

大修館	17

芸術 110

音楽Ⅰ	3
教芸	3
音楽Ⅱ	1
教芸	1
音楽Ⅲ	29
教芸	16
教出	11
友社	2
美術Ⅰ	10
光村	2
日文	8
美術Ⅱ	5
光村	3
日文	2
美術Ⅲ	28
光村	10
日文	18
工芸Ⅰ	2
日文	2
工芸Ⅱ	4
日文	4
書道Ⅰ	5
光村	5
書道Ⅱ	3
光村	3
書道Ⅲ	20
教出	1
教図	3
光村	14
東書	2

外国語 138

コミュニケーション英語Ⅰ	2
三省堂	1
東書	1
コミュニケーション英語Ⅱ	14
三省堂	6

数研	3
第一	3
東書	2
コミュニケーション英語III	66
教出	1
桐原	2
啓林館	16
三省堂	10
数研	17
増進堂	9
大修館	2
第一	3
東書	2
文英堂	4
英語表現I	10
啓林館	4
三省堂	2
数研	1
第一	3
英語表現II	36
いいずな	4
啓林館	15
三省堂	1
数研	14
第一	1
東書	1
英語会話	10
三省堂	4
東書	6

家庭 4

家庭基礎	2
実教	1
東書	1
家庭総合	1
大修館	1
生活デザイン	1
実教	1

情報 15

社会と情報	10
実教	5
数研	2
第一	1
東書	1
日文	1
情報の科学	5
実教	3
東書	1
日文	1

農業 56

実教	53
電機大	2
農文協	1

工業 48

実教	48

商業 61

実教	43
東法	18

水産 10

海文堂	7
実教	3

家庭（専門） 48

教図	12
実教	36

情報（専門） 13

実教	13

福祉 6

実教	6

総数
3418